



9月27日、皆瀬中学校で開催された「みんなで子育て街の保育園」には、同校の1年生13人、2年生9人と3組の親子が参加。生徒たちは赤ちゃんの成長や発達を実際に触れ合いながら、命の尊さや相手を思いやる心を学びました。



おもちゃであやしながら赤ちゃんに触れ合いました。



妊婦ジャケットを着用して、赤ちゃんの重さを実感します。



月齢の違いによって成長が違うことに気付いてもらうため、3組の親子（4カ月、7カ月、1歳1カ月の乳児と母親）に参加してもらいました。
 ※写真左から、兼子早貴さん・結名ちゃん（7カ月）、近野芹南さん・愛仁ちゃん（1歳1カ月）、阿部万有美さん・風太郎ちゃん（4カ月）

みんなで子育て街の保育園

中学生が乳児やその保護者と出会い、ふれあい、交流し、抱っこや遊びを体験する



お母さんに教えてもらいながら、赤ちゃんを抱っこしてミルクをあげました。



おがったえがった
 子育てと応援通信 特大号

子育てにやさしいまちづくり

また、赤ちゃんの母親から出産や育児で感じるわが子への思いを直接聞くことで、命の連鎖を考えてもらう狙いもあり、今回参加した中学生も命の連鎖や親への感謝の気持ちなどさまざまなことを感じてくれたのではないのでしょうか。

今後、人と人がつながり助け合う、子育てにやさしいまちづくりを進めてまいります。

また、少子化のため地域に子どもが少なくなり、出産や子育てのイメージを持たないまま大人になっていく子どもたちが多い中、赤ちゃんを肌で感じられる機会を作り、子育てをイメージできる大人になってもらうことを目的としています。

市では、思春期である中学生に「出産・子育てへの理解を深めてもらうため、平成28年度から「みんなで子育て街の保育園」を実施しています。これまで計8回開催し、今年、4年ぶりに開催しました。



湯沢市子育て支援総合センター
 佐藤 孝子 センター長

みんなで子育て街の保育園

参加者の声



Comments from Students

将来子どもができたとき
少しでも役に立ちたい



生徒の
声

僕は、今日の「街の保育園」で一番印象的だったことは、赤ちゃんと触れ合ったことです。僕は今まであまり赤ちゃんと触れ合ったことがなく、とても緊張していましたが、いざ触れ合ってみると、とてもかわいくて、ほのぼのとした気持ちになりました。それに、赤ちゃんが笑ってくれると自分もうれしくなりました。

赤ちゃんのお母さんから子育ては大変なことが多いと聞いたので、将来自分に子どもができれば、今日の体験を生かして少しでも役に立ちたいと思いました。



皆瀬中学校 2年
佐藤 龍之介 さん

Comments from Students

夢は保育士
この経験を生かしたい



生徒の
声

私が「街の保育園」に参加してできたことは、赤ちゃんと触れ合えたことです。赤ちゃんを育てるのはとても大変だけれど、赤ちゃんが笑いかけてくれたときや、名前を呼んだときに寄って来てくれたときはすごくうれしいと言っていたので、大変なことばかりでなく、うれしいこともたくさんあるんだなと思いました。

私は保育士になるのが夢なので、この貴重な体験を将来に生かしたいです。



皆瀬中学校 1年
高橋 妃菜 さん

Comments from WAWA

わが子の成長を
イメージして



かほこ 兼子 さん
あいら 早貴 さん
ゆい 結名 ちゃん (7カ月)

お母さんの
声

初めは私も緊張していましたが、生徒の皆さんが子どもを「かわいい」「かわい」とあやしてくれるのを見て、とてもうれしく感じました。生徒の皆さんには、今日の体験を通して、皆さんも赤ちゃんの時に「こっちゃんって家族から愛されてきたんだよ」ということを感じてほしいと親として思いました。

と同時に、自分の子どもが生徒の皆さんのように成長していくのをイメージすると、改めて子育てを頑張ろうと思えました。いろいろなことを感じさせてもらい、とても貴重な体験ができました。

Comments from Midwife

実体験を通して
子育てのイメージを



秋田県助産師会県南地区 地区長
おやまだ 小山田 きよみ さん
助産師

助産師の
声

助産師の仕事で関わるお母さんたちを普段見ていると、初めて赤ちゃんを抱く、初めて赤ちゃんを見るところが多々見られます。

昔は、近所の赤ちゃん、親戚の赤ちゃんといったように地域で赤ちゃんを見る機会がありました。この頃は、少子化の影響を現場で感じています。思春期の中学生が赤ちゃんを実際に抱き、触れ合う経験は、将来親になるイメージや母性・父性を感じるきっかけになると思います。

この「みんなで子育て街の保育園」は、実体験を通して命の連鎖や親への感謝の気持ち、子育てのイメージを学ぶ本当に良い機会です。

みんなすくすくおがりますように!

